

2026 年 7 月 23 日

各 位

株式会社 北海道銀行

別海町および小樽商科大学との三者包括連携協定の締結について

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、本日付で北海道別海町（町長 曾根 興三）および国立大学法人北海道国立大学機構小樽商科大学（学長 江頭 進）と「三者包括連携協定」を締結しましたので、お知らせいたします。

本協定は、三者が多様な分野において相互に連携・協力し、地域社会の発展、人材育成および学術の振興などへ寄与していくことを目的としております。

当行は、今後も産官学金連携のハブとして、地域課題の解決に取り組んでまいります。

記**1. 連携事項**

- (1) 地域づくり及びまちづくりの推進に関する事項
- (2) 産業の振興による地域経済の発展に関する事項
- (3) 人材育成、雇用創出及び人材定着の促進に関する事項
- (4) 教育及び文化の振興並びに生涯学習の推進に関する事項
- (5) 交流人口及び関係人口の創出並びに拡大に関する事項
- (6) 職員の交流及び学生の受入れに関する事項
- (7) その他、本協定の目的に沿う事項

2. 本連携協定締結の経緯

当行は、別海町および別海町商工会とともに、「地域の未来に向けたまちづくり」について意見交換を重ねてまいりました。2026 年 5 月 28 日に当行と別海町で「持続可能なまちづくりの実現に向けた包括連携協定」を締結しており、地域経済の活性化やまちづくり等について連携・協力を進めております。

今般、こうした取組をさらに発展させ、小樽商科大学が有する教育・研究・地域課題解決の知見を別海町の地域づくりに活かすため、三者協定を締結するに至りました。

3. 締結式の様子【2026 年 7 月 23 日（木）、別海町役場】

写真左から

小樽商科大学	学長	江頭 進	様
別海町	町長	曾根 興三	様
北海道銀行	代表取締役頭取	兼間 祐二	

4. 該当する SDGs の目標

SDGs は Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。

ほくほくフィナンシャルグループは、2019 年 4 月に「SDGs 宣言」を表明しまし

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行	地域創生室	久保、舟橋	Tel(011)233-1274
	広報 CSR 室	坂野、石水	Tel(011)233-1005